

しずはら

2021
令和3年
特別号
(22号)



静原寮の日常

日々のご様子をパシャリ📷

季節の行事

「美味しい」を集めました

表紙：静原の集落

静原寮の行事食

たまのご馳走は格別

新入社員一問一答

フレッシュな2人をご紹介します

新施設のご案内

千北にオープン予定！

お知らせ・あとがき

静原寮の日常

おやつ時間



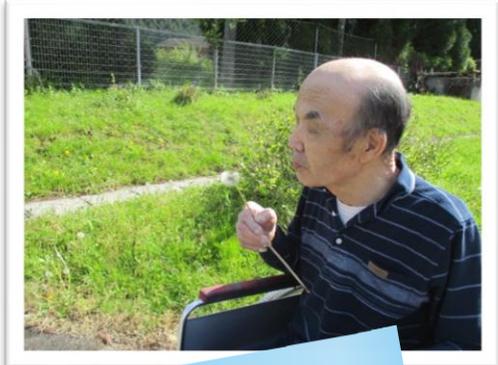
母の日



シャボン玉



お誕生日会



外気浴



季節の行事



静原寮創立記念 祝賀会で特別にノンアルコールビールを用意しいつもより豪華な食事に舌鼓を打ちました。食事の後のイベントも楽しみました。



夏の恒例かき氷 をしました。オススメはグリーンティパウダーに練乳をかけた抹茶ミルク！夏の涼を楽しみました。



喫茶しずはら 選べるメニューでおもてなし。ご利用者の顔に自然と笑みがこぼれます。

静原寮の行事食



お正月のおせち



静原祭の鯖寿司



春のお花見弁当

静原寮では季節ごとに行事食を提供しています。

ご利用者が今までの大切に
家族のお祝い事やお祭り…
皆が一堂に会し楽しむ慣習を
過ごす機会も増えたい
ところを大切に守りたいです。
ひと月一度、食事を
ひと月一度、食事を
八レの日に用意して
食事を

新入社員 Q&A

今年4月に入社した新入社員に一问一答。外国語を操るもじゃもじゃ頭、笑顔の可愛いスポーツマンギャップのある2人をインタビューしていますので、別紙も是非ご覧ください！

Q)大学で何を学んでいた？

A)ドイツ語

Q)好きな食べ物は？

A)チゲ〇〇、阪急スクエアのbibimに良く行きます。

Q)今ハマっていることは？

A)水中の瑞々しい泡の音を聞きながら入眠すること

Q)今まで感動したことは？

A)ヴァイオレットエヴァーガーデンというアニメを見て死ぬほど感動しました

Q)子どもの頃に好きだったアニメは？

A)じゃりん子チエ

Q)自分のどんなところが好き？

A)ギャンブルを楽しんでいる所



大磯涼太(22歳)

Q)学生時代に取り組んだことは？

A)資格を取る事(柔道、英検、ダイビングなど)

Q)好きな食べ物は？

A)魚。その中でもてっちり、きすの天ぷら

Q)今まで嬉しかったことは？

A)溺れている人を助け、感謝されたこと

Q)今までやっていた部活は？

A)ほとんどのスポーツはやっていました

Q)子どもの頃に好きだったアニメは？

A)ドラゴンボール

Q)特技は何？

A)古文の読解、アクロバット



木浦耀人(23歳)



地域密着型総合福祉施設ふなおか (仮称) 建設中

2022年3月、千本北大路に新施設がオープンします。

1階は小規模多機能型居宅介護施設、1階～2階は地域密着型特別養護老人ホーム※1、3階はショートステイ、4階は在宅型有料老人ホームで構成される総合福祉施設です。

ふなおかの特養は、より柔軟なケアをご利用者ひとりひとりに提供できる
ユニットケア※2を取り入れています。

静原寮からは車で約20分。市内に近く公共交通機関も充実しています。

※1 地域密着型特別養護老人ホームとは、入所定員30人未満の小規模な施設のことで、原則として施設がある市町村で暮らす方が対象となります。新施設「ふなおか」はユニット型特養と呼ばれ、全室個室になっております。

※2 ユニットケアとは1ユニット10人以下のプライバシーに最大限に配慮した部屋作りの中で専従スタッフと一緒に「今までと変わらない生活を送れること」を目的とした入居者中心のケア体制のことで。

随時説明させていただきますので、
ご興味のある方はお気軽に相談員までご連絡ください。

衣替えについてのお願い

衣替えの季節を迎え、現在各フロアでは担当者がご利用者様のお手持ちの衣類・下着類を確認しております。

劣化や傷みのあるものなどを含め、衣替えで必要なものをご家族様に購入依頼する場合がございます。大変お手数ですが、ご理解とご協力をお願い致します。

ご寄付・ご寄贈

植田 礼子 様
志賀 美津子 様
中條 ふじ代 様
中村 初江 様
山下 芳明 様

多くのご寄付・ご寄贈を賜り誠にありがとうございました。皆様のご芳情に厚く御礼申し上げます。

～職員一同～



ご寄贈頂いたアップライトピアノです大切に使用させていただきます。

～あとがき～

2019年12月初旬に1例目の新型コロナウイルス感染者が報告されてから1年9か月。目に見えない憎き相手に振り回されながらも、ご利用者様への感染を阻止するべく今まで感染予防に努めてまいりました。

京都市では多床室を有する定員100名以上の高齢者施設として静原寮が対象となり、優先的にワクチン接種を行うことができました。しかしワクチン接種後の感染事例も連日報道され、施設に出入りする我々スタッフは感染予防に対する更なる意識改革を必要とされています。ご利用者様に安心して穏やかに日々を過ごして頂けるように、スタッフ一同気を引き締めてケアに当たってまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

末筆ながら、この広報誌作成に当たってご協力頂いたご利用者の皆様、関係者の皆様、スタッフに心より感謝申し上げます。

令和3年特別号

編集/中田 発行責任者/奥本喜裕

〒601-1121京都市左京区静市静原町582-1 ☎(075)741-2866

社会福祉法人 松光会 特別養護老人ホーム 静原寮

<http://www.shizuhararyo.com>

